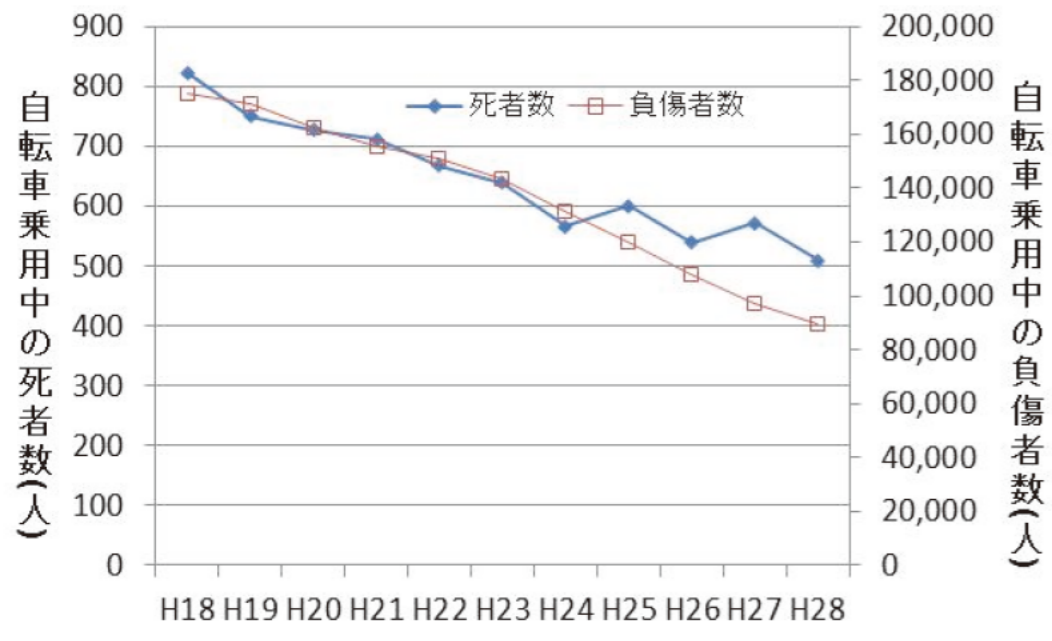


自転車事故の現状と自転車の進行方向別の交通事故率調査

萩田賢司(自動車安全運転センター)、横関俊也(科学警察研究所)

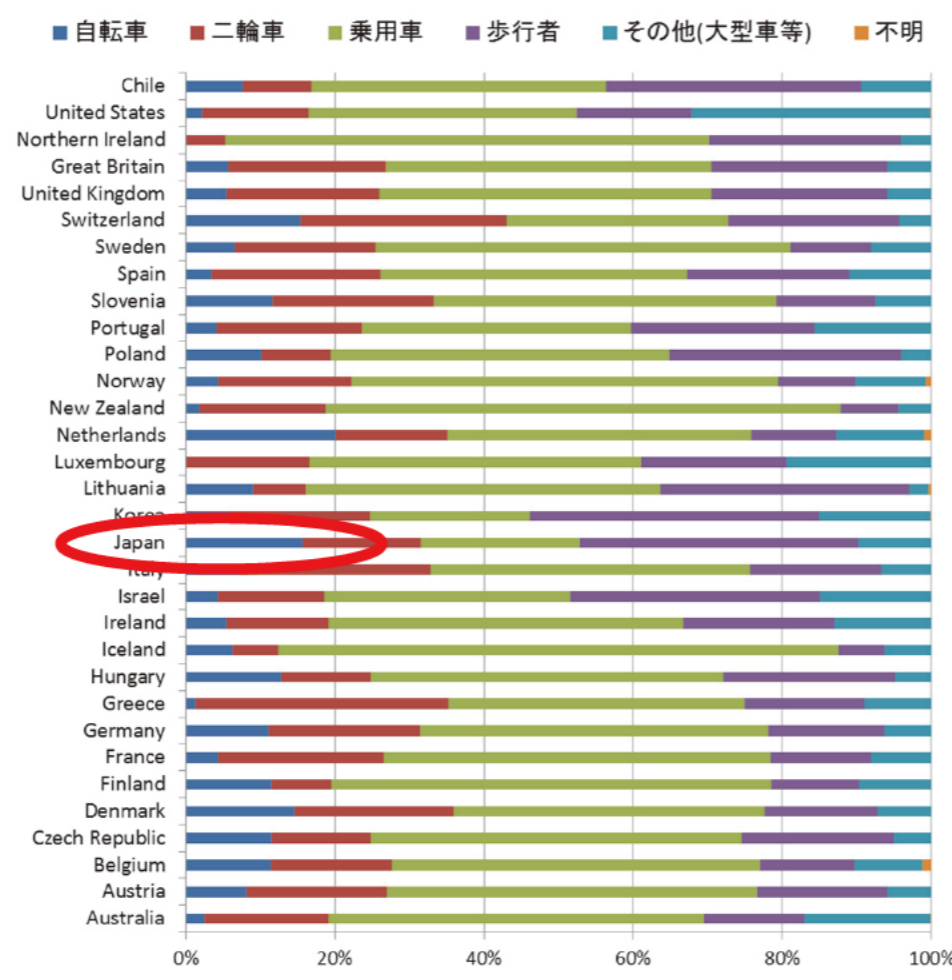
日本と世界の自転車事故の現状

日本の自転車乗用中の死者数と負傷者数の経年変化(2006~2016)



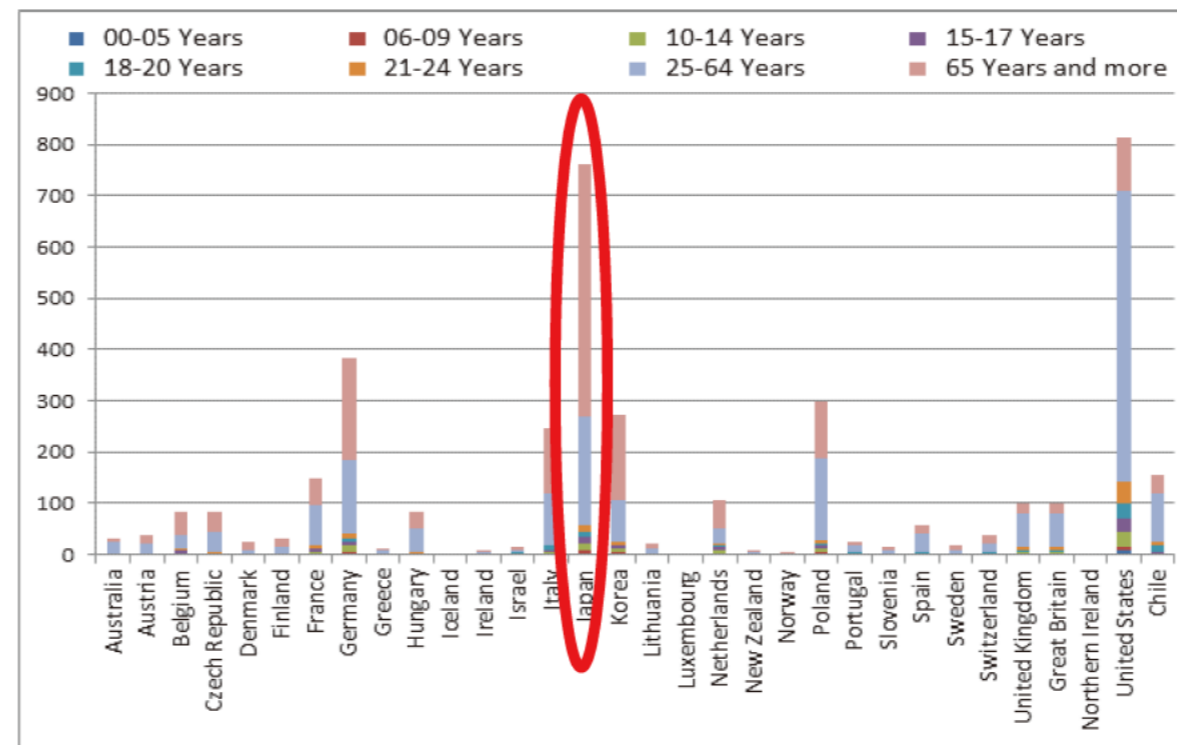
日本の自転車事故は減少中

世界の状態別死者数の割合(2015)



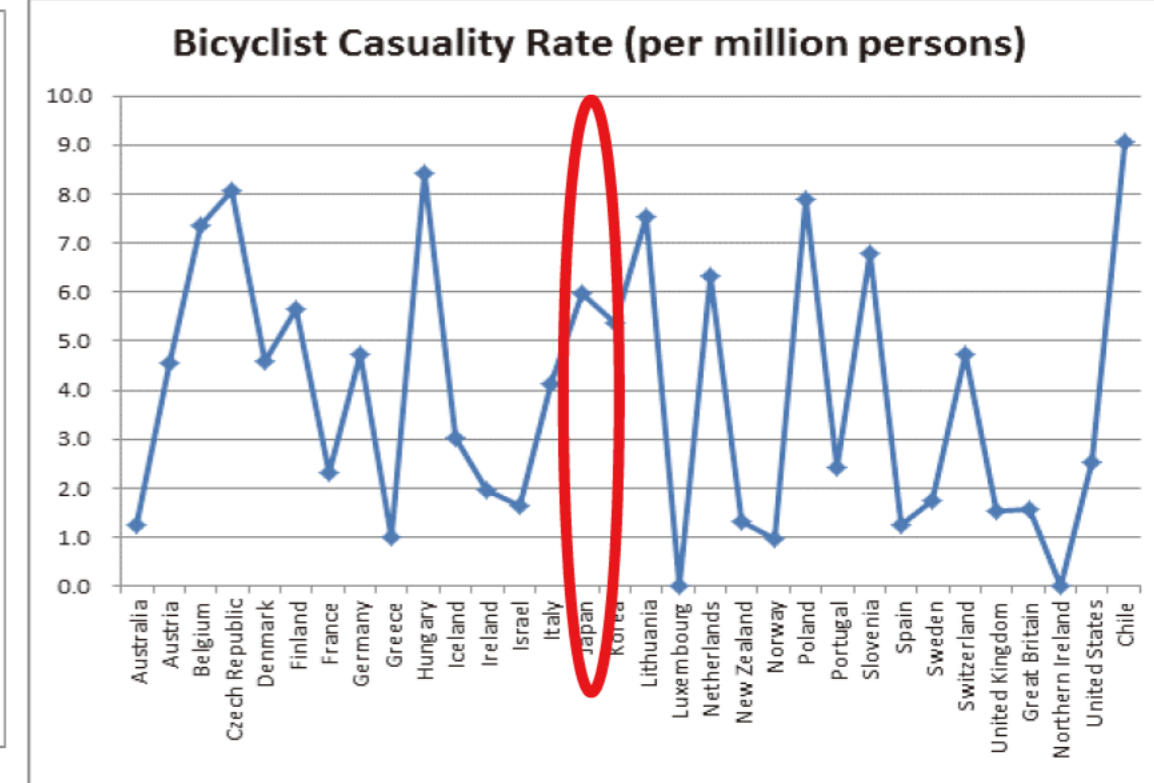
日本の自転車乗用中死者数の構成率は、オランダについて、先進国で2番目に多い

世界の自転車乗用中の死者数(2015)



日本の自転車乗用中死者数は高齢者が多く、米国について、先進国で2番目に多い

世界の自転車乗用中の死亡率(人/100万)(2015)



日本の人口当たり自転車乗用中の死者数は、先進国の中で高め

千葉県東葛地域における自転車事故の進行方向別の分析と自転車遭遇台数調査(単路)

調査方法

交通事故分析

期間: H19-25

対象: 一当が四輪車
二当が自転車

発生地点: 歩道整備
道路の単路部

自転車遭遇台数調査

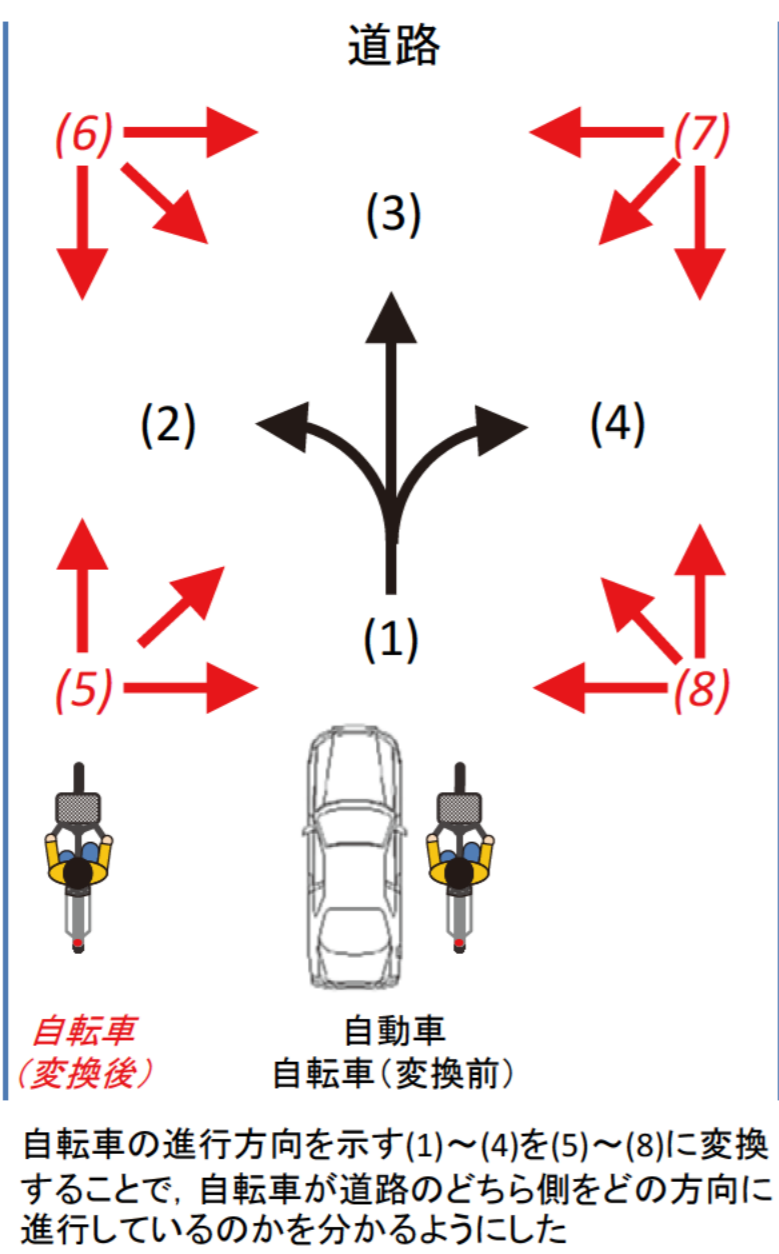
期間: H25-26 秋
時間: 6~23時

対象路線: 歩道整備
道路

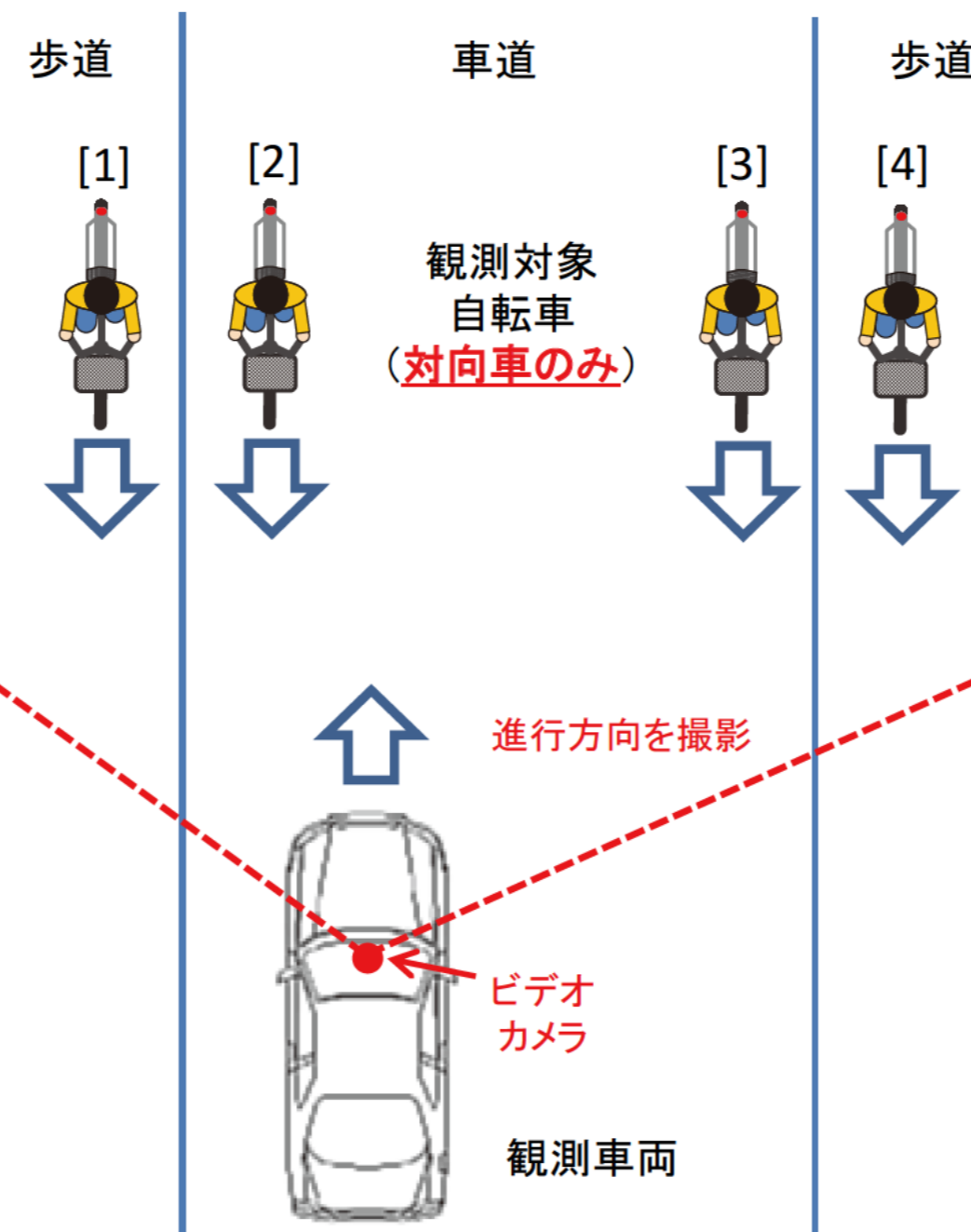
遭遇台数: 計6,534台

遭遇台数を時間で正規化して、単位時間あたりの遭遇台数を算出

自動車と自転車の事故時の進行方向の記録



自転車遭遇台数調査



調査対象路線における自転車通行方法の分担率

時間帯	通行区分	左側通行		右側通行		合計
		歩道	車道	車道	歩道	
6-9時	(台)	1,107.7	497.5	33.2	1,103.2	2,741.7
	(%)	40.4	18.1	1.2	40.2	100.0
9-11時	(台)	719.6	181.3	32.3	612.1	1,545.2
	(%)	46.6	11.7	2.1	39.6	100.0
11-13時	(台)	735.6	265.4	24.2	810.2	1,835.5
	(%)	40.1	14.5	1.3	44.1	100.0
13-15時	(台)	1,149.5	262.7	33.4	953.3	2,398.9
	(%)	47.9	10.9	1.4	39.7	100.0
15-17時	(台)	1,405.0	307.4	65.5	1,092.1	2,869.9
	(%)	49.0	10.7	2.3	38.1	100.0
17-19時	(台)	1,779.7	422.0	93.4	1,414.7	3,709.8
	(%)	48.0	11.4	2.5	38.1	100.0
19-21時	(台)	1,083.7	585.3	48.9	1,023.7	2,741.7
	(%)	39.5	21.3	1.8	37.3	100.0
21-23時	(台)	759.8	298.6	34.9	804.7	1,898.1
	(%)	40.0	15.7	1.8	42.4	100.0
合計	(台)	8,740.7	2,820.2	365.8	7,814.0	19,740.7
	(%)	44.3	14.3	1.9	39.6	100.0

進行サイドの危険性比較

事故データの範囲	通行位置	事故件数(件)		換算総走行台キロ(台・km)		事故率比 R/lr 左側通行と比較した右側通行の危険性
		左側通行 Jl	右側通行 Jr	左側通行 vl	右側通行 vr	
調査対象路線のみ	車道	55	22	14,061	1,782	3.2
	歩道	33	74	38,729	34,055	2.6
東葛地域全体	車道	212	75	14,061	1,782	2.8
	歩道	107	254	38,729	34,055	2.7

単路では右側通行(逆走)の事故率比が高い

通行位置の危険性比較

事故データの範囲	自転車の通行サイド	事故件数(件)		換算総走行台キロ(台・km)		事故率比 Rsh 歩道と比較した車道の危険性
		歩道 Jh	車道 Js	歩道 vh	車道 vs	
調査対象路線のみ	左側通行	46	66	52,514	15,018	5.0
	右側通行	132	31	47,579	2,070	5.4
東葛地域全体	左側通行	120	223	52,514	15,018	6.5
	右側通行	312	84	47,579	2,070	6.2

単路では車道走行の事故率比が高い

事故内容別通行位置の危険性比較

自転車利用者の人身損傷の程度	事故件数(件)		換算総走行台キロ(台・km)		事故率比 Rsh 歩道と比較した車道の危険性
	歩道 Jh	車道 Js	歩道 vh	車道 vs	
死亡・重傷	18	27	72,784	14,061	7.8
軽傷・なし	343	185	72,784	14,061	2.8

単路では車道走行の死亡・重傷事故率比が高い

時間帯別にみた通行位置による危険性比較

時間帯	事故件数(件)		換算総走行台キロ(台・km)		事故率比 Rsh 歩道と比較した車道の危険性
	歩道 Jh	車道 Js	歩道 vh	車道 vs	
朝	43	49	9,729	2,460	4.5
昼	228	93	33,050	5,395	2.5
夕	44	29	13,717	1,880	4.8
夜	40	23	16,287	4,326	2.2

単路では特に、朝夕の車道走行の事故率比が高い

まとめ

- ・自転車事故は減少しているが、自転車乗車中の割合、高齢者の割合が他国より非常に高く、問題が山積
- ・単路では、右側通行(逆走)よりも左側通行(順走)が安全性が高く、これは歩道上であっても同様
- ・単路では、自転車の車道走行の危険性が高く、自転車の車道走行環境整備が重要

今後の課題

- ・自転車の車道走行には、単路部事故防止のための自転車専用通行帯等の整備、各種交通安全施設の設置、交通安全教育の実施などの十分な対応が必要
- ・左側通行(順走)の促進のための方策
- ・交差点における車道走行/歩道走行の事故率比の比較